

2020年4月30日

報道関係各位

株式会社ビジョナリーホールディングス
JASDAQ・コード 9263

「医療機関向けマスク無償配布」に関する施策を支援

株式会社ビジョナリーホールディングス（本社：東京都中央区、代表取締役社長：星崎尚彦、以下ビジョナリーホールディングス）は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策として、エムスリー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：谷村格、以下、エムスリー）が4月下旬から順次開始する国内医療機関向けマスク無償配布施策に協賛いたします。

現在医療現場では、マスクをはじめとした医療資材の不足が大きな課題となっております。エムスリーが実施した医師向け自主調査（2020年3月）によると、過半数の医師が、医療用、非医療用を問わずマスクが「既がない」「1-2週間以内になくなる」「1ヵ月以内にほぼゼロ」と回答しており、全国の病院やクリニックからもマスク不足による医療現場の困窮とその支援要請に関する多くの声がエムスリーに寄せられています。

ビジョナリーホールディングスは、いかなる場合でも生活必需品であるメガネ・コンタクトレンズ・補聴器をご提供するという社会的使命のもと、緊急事態宣言後も様々な感染拡大防止措置を講じながら一部の店舗を除いて店舗営業を継続しています。今回エムスリーが実施する医療機関向けのマスク無償配布施策に協賛することで、医療従事者への直接的な支援活動も実施していきますが、今後も新型コロナウイルス感染拡大に対する新たな予防策や支援策を随時検討し実施してまいります。

■当社が協賛する「医療機関向けマスク無償配布」の概要

配布物：使い捨て3層構造マスク（最初は約30万枚、その後調達状況に応じて更に追加）

送付時期：4月下旬から順次

配布先：国内医療機関

※エムスリーが有する医療関係者とのネットワークを通じて、日本の医師90%以上（28万人以上）に希望を取得（本日現在、医療現場からの新規お申し込みは受け付けておりません）。

■「医療機関向けマスク無償配布」の施策に関する参加募集について

エムスリー株式会社 「医療現場へのマスク無料配布」協賛窓口

donation_covid-19@m3.com

※企業からの協賛に関するお問い合わせ受付メールアドレスです

※企業以外からのお問い合わせは受け付けておりません

※現在エムスリーは在宅勤務体制となっておりますので、電話でのお問い合わせは受け付けておりません

■エムスリーとの合併事業について

ビジョナリーホールディングスは、日本の医師の9割にあたる28万人以上が登録する医療従事者専門サイト「m3.com」を運営するエムスリーとの間に2019年12月に資本業務提携契約を締結。2020年2月には最先端AIケアをはじめとした五感領域での高付加価値サービスの提供を行う株式会社SENSEAID（本社：東京都中央区、代表取締役社長：星崎尚彦）を設立し、エムスリーが有する医療関係者、広範なネットワーク並びに各種サービスと実店舗で提供している各種サービスとの連携等、ユニークなビジネスモデルの構築を目指した合併事業を共同運営しています。